

平成 28 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス						
教科目名	音楽	担当 教員	林寛子（非常勤）			
学年学科	1年 全学科	前期または後期	必修	1単位		
学習・教育目標	(A-3) 100%					
授業の目標と期待される効果： 1 校歌を歌唱し、本校の学生としての自覚を持つ。 2 仲間と合わせることの楽しさが分かり、互いに聴き合い、曲想やリズムを感じ取り、表現する能力を身につける。 3 総合芸術に興味・関心を持つ。		成績評価の方法： 歌唱・実技テスト 70% 提出物 30% 達成度評価の基準： 1. 正しい呼吸法と発声法を身につける。 2. 強弱、速さなど音楽記号に気づき、工夫した表現ができる。 3. 正確なリズムが打てる。 4. 有名なオペラ作品に触れる。				
授業の進め方とアドバイス： 毎回、音楽を聴き感想を書きます。伊・仏・日本の唱歌を歌うため、読み方・歌詞の意味を学習します。正確なリズムが打てるよう個人指導を行います。グループ発表を行うため。練習を重ねるようアドバイスします。						
教科書および参考書： 高校生の音楽Ⅰ（教育芸術社、2014）						
授業の概要と予定：前期						ALのレベル
第 1 回：オリエンテーション						
第 2 回：校歌・中学校の合唱振り返り						
第 3 回：校歌・リズムの基礎						
第 4 回：校歌・クラッピング						
第 5 回：校歌・クラッピング						
第 6 回：クラッピング（グループ発表）・オペラについて						
第 7 回：中間試験対策						
第 8 回：中間試験						
第 9 回：DVD鑑賞（オペラ）						
第10回：DVD鑑賞						
第11回：伊、仏、日本語の歌・作曲						
第12回：伊語の歌・日本の歌・作曲						
第13回：歌の個人指導						
第14回：歌の個人指導						
期末試験						
第15回：総復習（期末試験の解答の解説など）						

評価 (ルーブリック)

達成度 評価項目	理想的な到達 レベルの目安 (優)	標準的な到達 レベルの目安 (良)	未到達 レベルの目安 (不可)
①	正しい呼吸法と発声法が、ほぼ正確(8割以上)に身についた。	正しい呼吸法と発声法が、ほぼ正確(6割以上)に身についた。	正しい呼吸法と発声法が、身につかなかった。
②	強弱、速さなど音楽記号に気づき、工夫した表現が、ほぼ正確(8割以上)にできる。	強弱、速さなど音楽記号に気づき、工夫した表現が、ほぼ正確(6割以上)にできる。	強弱、速さなど音楽記号に気づき、工夫した表現ができない。
③	正確なリズムを、ほぼ正確(8割以上)に打つことができる。	正確なリズムを、ほぼ正確(6割以上)に打つことができる。	正確なリズムを打つことができない。
④	オペラを対象にした様々な問題をほぼ正確(8割以上)に解くことができる。	オペラを対象にした様々な問題をほぼ正確(6割以上)に解くことができる。	オペラを対象にした様々な問題を解くことができない。